

貸借対照表

(社福) 武蔵野市民社会福祉協議会

平成 28年3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	当年度末	前年度末	増減	科 目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	70,488,997	98,143,852	△ 27,654,855	流動負債	24,007,942	23,009,634	998,308
現金預金	61,257,934	88,204,073	△ 26,946,139	事業未払金	13,774,077	14,145,346	△ 371,269
事業未収金	3,009,531	3,322,384	△ 312,853	未払法人税等	0	6,300	△ 6,300
未収収益	21,396	0	21,396	未払消費税等	908,800	363,000	545,800
立替金	386,435	455,209	△ 68,774	預り金	2,502,859	1,900,820	602,039
前払費用	238,434	302,987	△ 64,553	職員預り金	1,642,755	1,623,358	19,397
1年以内回収予定長期貸付事業貸付金	14,640,050	14,956,250	△ 316,200	賞与引当金	5,179,451	4,970,810	208,641
徴収不能引当金	△ 9,064,783	△ 9,097,051	32,268	固定負債	15,166,822	10,637,402	4,529,420
固定資産	397,426,069	376,932,984	20,493,085	退職給付引当金	15,166,822	10,637,402	4,529,420
基本財産	257,956,141	3,000,000	254,956,141	負債の部合計	39,174,764	33,647,036	5,527,728
土地	254,956,141	0	254,956,141	純 資 産 の 部			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0	基本金	3,000,000	3,000,000	0
その他の固定資産	139,469,928	373,932,984	△ 234,463,056	基本金	3,000,000	3,000,000	0
土地	0	254,956,141	△ 254,956,141	基金	91,600,997	69,443,200	22,157,797
建物	24,437,538	25,463,993	△ 1,026,455	社会福祉基金	62,052,997	39,895,200	22,157,797
建物附属設備	16,839,008	18,302,242	△ 1,463,234	岩城S V基金	29,548,000	29,548,000	0
車輛運搬具	1	1	0	国庫補助金等特別積立金	0	83,334	△ 83,334
器具及び備品	546,175	973,754	△ 427,579	国庫補助金等特別積立金	0	83,334	△ 83,334
貸付事業貸付金	885,000	1,194,600	△ 309,600	その他の積立金	1,881,834	855,379	1,026,455
社会福祉基金積立資産	62,052,997	39,895,200	22,157,797	減価償却積立金	1,881,834	855,379	1,026,455
岩城S V基金積立資産	29,548,000	29,548,000	0	次期繰越活動増減差額	332,257,471	368,047,887	△ 35,790,416
退職給付引当資産	3,270,960	2,754,840	516,120	次期繰越活動増減差額	332,257,471	368,047,887	△ 35,790,416
減価償却積立資産	1,881,834	855,379	1,026,455	(うち当期活動増減差額)	△ 34,763,961	△ 2,273,693	△ 32,490,268
差入保証金	27,000	27,000	0	純資産の部合計	428,740,302	441,429,800	△ 12,689,498
徴収不能引当金	△ 18,585	△ 38,166	19,581				
資産の部合計	467,915,066	475,076,836	△ 7,161,770	負債及び純資産の部合計	467,915,066	475,076,836	△ 7,161,770

貸借対照表内訳表
平成 28年3月31日現在

(社福)武蔵野市民社会福祉協議会

(単位:円)

勘定科目	社会福祉事業	収益事業	合計	内部取引消去	法人合計
流動資産	69,171,415	1,870,672	71,042,087	553,090	70,488,997
現金預金	59,429,970	1,827,964	61,257,934		61,257,934
事業未収金	2,969,083	40,448	3,009,531		3,009,531
未収収益	21,396	0	21,396		21,396
立替金	384,175	2,260	386,435		386,435
前払費用	238,434	0	238,434		238,434
1年以内回収予定長期貸付事業貸付金	14,640,050	0	14,640,050		14,640,050
事業区分間貸付金	553,090	0	553,090	553,090	0
徴収不能引当金	△ 9,064,783	0	△ 9,064,783		△ 9,064,783
固定資産	397,394,023	32,046	397,426,069		397,426,069
基本財産	257,956,141	0	257,956,141		257,956,141
土地	254,956,141	0	254,956,141		254,956,141
定期預金	3,000,000	0	3,000,000		3,000,000
その他の固定資産	139,437,882	32,046	139,469,928		139,469,928
建物	24,437,538	0	24,437,538		24,437,538
建物付属設備	16,839,008	0	16,839,008		16,839,008
車輛運搬具	1	0	1		1
器具及び備品	546,175	0	546,175		546,175
貸付事業貸付金	885,000	0	885,000		885,000
社会福祉基金積立資産	62,052,997	0	62,052,997		62,052,997
岩城SV基金積立資産	29,548,000	0	29,548,000		29,548,000
退職給付引当資産	3,238,914	32,046	3,270,960		3,270,960
減価償却積立資産	1,881,834	0	1,881,834		1,881,834
差入保証金	27,000	0	27,000		27,000
徴収不能引当金	△ 18,585	0	△ 18,585		△ 18,585
資産の部合計	466,565,438	1,902,718	468,468,156	553,090	467,915,066
流動負債	22,977,457	1,583,575	24,561,032	553,090	24,007,942
事業未払金	13,774,077	0	13,774,077		13,774,077
未払消費税等	0	908,800	908,800		908,800
預り金	2,432,964	69,895	2,502,859		2,502,859
職員預り金	1,642,755	0	1,642,755		1,642,755
事業区分間借入金	0	553,090	553,090	553,090	0
賞与引当金	5,127,661	51,790	5,179,451		5,179,451
固定負債	15,015,816	151,006	15,166,822		15,166,822
退職給付引当金	15,015,816	151,006	15,166,822		15,166,822
負債の部合計	37,993,273	1,734,581	39,727,854	553,090	39,174,764
基本金	3,000,000	0	3,000,000		3,000,000
基本金	3,000,000	0	3,000,000		3,000,000
基金	91,600,997	0	91,600,997		91,600,997
社会福祉基金	62,052,997	0	62,052,997		62,052,997
岩城SV基金	29,548,000	0	29,548,000		29,548,000
国庫補助金等特別積立金	0	0	0		0
その他の積立金	1,881,834	0	1,881,834		1,881,834
減価償却積立金	1,881,834	0	1,881,834		1,881,834
次期繰越活動増減差額	332,089,334	168,137	332,257,471		332,257,471
次期繰越活動増減差額	332,089,334	168,137	332,257,471		332,257,471
(うち当期活動増減差額)	△ 34,689,434	△ 74,527	△ 34,763,961		△ 34,763,961
純資産の部合計	428,572,165	168,137	428,740,302		428,740,302
負債及び純資産の部合計	466,565,438	1,902,718	468,468,156	553,090	467,915,066

財務諸表に対する注記（法人全体）

平成28年3月31日現在

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

- 有価証券の評価基準及び評価方法は、償却原価法（定額法）による。
- 有形固定資産の減価償却資産の償却方法は、備忘価額を残して定額法による。
- 引当金の計上基準

①賞与引当金

職員の賞与の支給に備えるため、当会計年度の負担に属する額を見積もり、賞与引当金として計上している。

②退職給付引当金

職員の退職給与の支給に備えるため、当会計年度の負担に属する金額を退職給付引当金に計上している。

③債権の徴収不能による損失に備えるため、徴収不能引当金を下記の基準で計上している。

	分類基準	徴収不能見込額の算定方法
1	徴収不能の可能性が きわめて高い債権	対象債権額×過去において発生した同分類の徴収不能の平均発生率 (0円になることが多い)
2	徴収不能のおそれの ある債権	対象債権額×過去において発生した同分類の徴収不能の平均発生率
3	健全な債権	対象債権額×過去において発生した同分類の徴収不能の平均発生率

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式としている。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 採用する退職給付制度

職員の退職金の支給に備えるため、中小企業退職金共済制度及び東京都社会福祉協議会従事者共済会に加入している。なお、両制度を利用してもなお不足額が生じる場合においては、当会基金を取り崩し、充当するものとする。

5. 作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当法人において作成する財務諸表等は以下のとおり。

- 法人全体の財務諸表(第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)
- 事業区分別内訳表(第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式)
- 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
- 収益事業における拠点区分別内訳表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)

収益事業における拠点区分は単一であるため作成していない

(5) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

ア. 地域福祉推進事業拠点（社会福祉事業）

「法人運営事業」「助成事業」「地域福祉事業」「ボランティア活動推進事業」「低所得者・離職者対策事業」「重度心身障害者理容・美容助成事業」「ねたきり高齢者理容・美容助成事業」「移送サービス（レモンキャブ事業）」「テンミリオンハウス起業・運営支援事業」「地域活動支援事業」「生活福祉資金貸付事業」

イ. 貸付事業拠点（社会福祉事業）

ウ. 歳末たすけあい運動拠点（社会福祉事業）

エ. 自動販売機運営事業拠点（収益事業）

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	0	254,956,141	0	254,956,141
みずほ銀行吉祥寺	2,000,000	0	0	2,000,000
大東京信用組合吉祥寺支店	1,000,000	0	0	1,000,000
合計	3,000,000	254,956,141	0	257,956,141

7. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当なし

8. 担保に供している資産
該当なし

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
(その他の固定資産)			
建物	26,319,372	1,881,834	24,437,538
建物付属設備	24,388,950	7,549,942	16,839,008
車両運搬具	168,094	168,093	1
器具及び備品	4,713,792	4,167,617	546,175
合計	55,590,208	13,767,486	41,822,722

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
(貸借対照表上、間接法により記載のため省略)

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
投資有価証券 国債	19,895,200	24,314,000	4,418,800
投資有価証券 社債	10,000,000	10,082,000	82,000
合計	29,895,200	34,396,000	4,500,800

12. 関連当事者との取引の内容
該当なし

13. 重要な偶発債務
該当なし

14. 重要な後発事象
該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

(1) リース取引関係

①移行前に開始したファイナンス・リース取引

会計基準に移行する前に締結された所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方式に準じた会計処理によっている。

社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表
平成 28年3月31日現在

(社福)武蔵野市民社会福祉協議会

(単位:円)

勘定科目	地域福祉推進事業	貸付事業	合計	内部取引消去	事業区分合計
流動資産	31,291,243	40,092,935	71,384,178	2,212,763	69,171,415
現金預金	24,912,302	34,517,668	59,429,970		59,429,970
事業未収金	2,969,083	0	2,969,083		2,969,083
未収収益	21,396	0	21,396		21,396
立替金	384,175	0	384,175		384,175
前払費用	238,434	0	238,434		238,434
1年以内回収予定長期貸付事業貸付金	0	14,640,050	14,640,050		14,640,050
事業区分間貸付金	553,090	0	553,090		553,090
拠点区分間貸付金	2,212,763	0	2,212,763	2,212,763	0
徴収不能引当金	0	△ 9,064,783	△ 9,064,783		△ 9,064,783
固定資産	396,399,420	994,603	397,394,023		397,394,023
基本財産	257,956,141	0	257,956,141		257,956,141
土地	254,956,141	0	254,956,141		254,956,141
定期預金	3,000,000	0	3,000,000		3,000,000
その他の固定資産	138,443,279	994,603	139,437,882		139,437,882
建物	24,437,538	0	24,437,538		24,437,538
建物付属設備	16,839,008	0	16,839,008		16,839,008
車輛運搬具	1	0	1		1
器具及び備品	546,175	0	546,175		546,175
貸付事業貸付金	0	885,000	885,000		885,000
社会福祉基金積立資産	62,052,997	0	62,052,997		62,052,997
岩城SV基金積立資産	29,548,000	0	29,548,000		29,548,000
退職給付引当資産	3,110,726	128,188	3,238,914		3,238,914
減価償却積立資産	1,881,834	0	1,881,834		1,881,834
差入保証金	27,000	0	27,000		27,000
徴収不能引当金	0	△ 18,585	△ 18,585		△ 18,585
資産の部合計	427,690,663	41,087,538	468,778,201	2,212,763	466,565,438
流動負債	22,770,297	2,419,923	25,190,220	2,212,763	22,977,457
事業未払金	13,774,077	0	13,774,077		13,774,077
預り金	2,432,964	0	2,432,964		2,432,964
職員預り金	1,642,755	0	1,642,755		1,642,755
拠点区分間借入金	0	2,212,763	2,212,763	2,212,763	0
賞与引当金	4,920,501	207,160	5,127,661		5,127,661
固定負債	14,411,793	604,023	15,015,816		15,015,816
退職給付引当金	14,411,793	604,023	15,015,816		15,015,816
負債の部合計	37,182,090	3,023,946	40,206,036	2,212,763	37,993,273
基本金	3,000,000	0	3,000,000		3,000,000
基本金	3,000,000	0	3,000,000		3,000,000
基金	91,600,997	0	91,600,997		91,600,997
社会福祉基金	62,052,997	0	62,052,997		62,052,997
岩城SV基金	29,548,000	0	29,548,000		29,548,000
国庫補助金等特別積立金	0	0	0		0
その他の積立金	1,881,834	0	1,881,834		1,881,834
減価償却積立金	1,881,834	0	1,881,834		1,881,834
次期繰越活動増減差額	294,025,742	38,063,592	332,089,334		332,089,334
次期繰越活動増減差額	294,025,742	38,063,592	332,089,334		332,089,334
(うち当期活動増減差額)	△ 34,537,233	△ 152,201	△ 34,689,434		△ 34,689,434
純資産の部合計	390,508,573	38,063,592	428,572,165		428,572,165
負債及び純資産の部合計	427,690,663	41,087,538	468,778,201	2,212,763	466,565,438

地域福祉推進事業拠点区分 貸借対照表

(社福) 武蔵野市民社会福祉協議会

地域福祉推進事業

平成 28年3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	当年度末	前年度末	増減	科 目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	31,291,243	59,799,512	△ 28,508,269	流動負債	22,770,297	22,361,494	408,803
現金預金	24,912,302	52,947,028	△ 28,034,726	事業未払金	13,774,077	14,145,346	△ 371,269
事業未収金	2,969,083	3,272,751	△ 303,668	預り金	2,432,964	1,870,500	562,464
未収収益	21,396	0	21,396	職員預り金	1,642,755	1,623,358	19,397
立替金	384,175	453,209	△ 69,034	賞与引当金	4,920,501	4,722,290	198,211
前払費用	238,434	302,987	△ 64,553	固定負債	14,411,793	10,105,486	4,306,307
事業区分間貸付金	553,090	561,725	△ 8,635	退職給付引当金	14,411,793	10,105,486	4,306,307
拠点区分間貸付金	2,212,763	2,261,812	△ 49,049	負債の部合計	37,182,090	32,466,980	4,715,110
固定資産	396,399,420	375,638,811	20,760,609	純 資 産 の 部			
基本財産	257,956,141	3,000,000	254,956,141	基本金	3,000,000	3,000,000	0
土地	254,956,141	0	254,956,141	基本金	3,000,000	3,000,000	0
定期預金	3,000,000	3,000,000	0	基金	91,600,997	69,443,200	22,157,797
その他の固定資産	138,443,279	372,638,811	△ 234,195,532	社会福祉基金	62,052,997	39,895,200	22,157,797
土地	0	254,956,141	△ 254,956,141	岩城S V基金	29,548,000	29,548,000	0
建物	24,437,538	25,463,993	△ 1,026,455	国庫補助金等特別積立金	0	83,334	△ 83,334
建物付属設備	16,839,008	18,302,242	△ 1,463,234	国庫補助金等特別積立金	0	83,334	△ 83,334
車両運搬具	1	1	0	その他の積立金	1,881,834	855,379	1,026,455
器具及び備品	546,175	973,754	△ 427,579	減価償却積立金	1,881,834	855,379	1,026,455
社会福祉基金積立資産	62,052,997	39,895,200	22,157,797	次期繰越活動増減差額	294,025,742	329,589,430	△ 35,563,688
岩城S V基金積立資産	29,548,000	29,548,000	0	次期繰越活動増減差額	294,025,742	329,589,430	△ 35,563,688
退職給付引当資産	3,110,726	2,617,101	493,625	(うち当期活動増減差額)	△ 34,537,233	△ 763,986	△ 33,773,247
減価償却積立資産	1,881,834	855,379	1,026,455	純資産の部合計	390,508,573	402,971,343	△ 12,462,770
差入保証金	27,000	27,000	0				
資産の部合計	427,690,663	435,438,323	△ 7,747,660	負債及び純資産の部合計	427,690,663	435,438,323	△ 7,747,660

財務諸表に対する注記（地域福祉推進事業拠点区分）

平成28年3月31日現在

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法は、償却原価法（定額法）による。
- (2) 有形固定資産の減価償却資産の償却方法は、備忘価額を残して定額法による。
- (3) 引当金の計上基準
 - ①賞与引当金
職員の賞与の支給に備えるため、当会計年度の負担に属する額を見積もり、賞与引当金として計上している。
 - ②退職給付引当金
職員の退職給与の支給に備えるため、当会計年度の負担に属する金額を退職給付引当金に計上している。
- (4) 消費税の取扱い
消費税等の会計処理は、税込方式としている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

職員の退職金の支給に備えるため、中小企業退職金共済制度及び東京都社会福祉協議会従事者共済会に加入している。なお、両制度を利用してもなお不足額が生じる場合においては、当会基金を取り崩し、充当するものとする。

4. 拠点が作成する財務諸表等とサービス区分

当拠点区分において作成する財務諸表等は以下のとおり。

- (1) 地域福祉推進事業拠点区分財務諸表（第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式）
- (2) 拠点区分におけるサービス区分別資金収支明細書（会計基準別紙3）及びサービス区分別事業活動明細書（会計基準別紙4）
「法人運営事業」「助成事業」「地域福祉事業」「ボランティア活動推進事業」「低所得者・離職者対策事業」「重度心身障害者理容・美容助成事業」「ねたきり高齢者理容・美容助成事業」「移送サービス（レモンキャブ事業）」「テンミリオンハウス起業・運営支援事業」「地域活動支援事業」「生活福祉資金貸付事業」

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	0	254,956,141	0	254,956,141
みずほ銀行吉祥寺	2,000,000	0	0	2,000,000
大東京信用組合吉祥寺支店	1,000,000	0	0	1,000,000
合計	3,000,000	254,956,141	0	257,956,141

6. 会計基準第3章第4（4）及び（6）の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
(その他の固定資産)			
建物	26,319,372	1,881,834	24,437,538
建物付属設備	24,388,950	7,549,942	16,839,008
車両運搬具	168,094	168,093	1
器具及び備品	4,713,792	4,167,617	546,175
合計	55,590,208	13,767,486	41,822,722

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
投資有価証券 国債	19,895,200	24,314,000	4,418,800
投資有価証券 社債	10,000,000	10,082,000	82,000
合 計	29,895,200	34,396,000	4,500,800

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

(1) リース取引関係

①移行前に開始したファイナンス・リース取引

会計基準に移行する前に締結された所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸取引に係る方式に準じた会計処理によっている。

貸付事業拠点区分 貸借対照表

(社福) 武蔵野市民社会福祉協議会

貸付事業

平成 28年3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	当年度末	前年度末	増減	科 目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	40,092,935	39,835,318	257,617	流動負債	2,419,923	2,460,632	△ 40,709
現金預金	34,517,668	33,976,119	541,549	拠点区分間借入金	2,212,763	2,261,812	△ 49,049
1年以内回収予定長期貸付事業貸付金	14,640,050	14,956,250	△ 316,200	賞与引当金	207,160	198,820	8,340
徴収不能引当金	△ 9,064,783	△ 9,097,051	32,268	固定負債	604,023	425,519	178,504
固定資産	994,603	1,266,626	△ 272,023	退職給付引当金	604,023	425,519	178,504
基本財産	0	0	0	負債の部合計	3,023,946	2,886,151	137,795
その他の固定資産	994,603	1,266,626	△ 272,023	純 資 産 の 部			
貸付事業貸付金	885,000	1,194,600	△ 309,600	基本金	0	0	0
退職給付引当資産	128,188	110,192	17,996	基金	0	0	0
徴収不能引当金	△ 18,585	△ 38,166	19,581	国庫補助金等特別積立金	0	0	0
				その他の積立金	0	0	0
				次期繰越活動増減差額	38,063,592	38,215,793	△ 152,201
				次期繰越活動増減差額	38,063,592	38,215,793	△ 152,201
				(うち当期活動増減差額)	△ 152,201	△ 1,523,503	1,371,302
				純資産の部合計	38,063,592	38,215,793	△ 152,201
資産の部合計	41,087,538	41,101,944	△ 14,406	負債及び純資産の部合計	41,087,538	41,101,944	△ 14,406

財務諸表に対する注記（貸付事業拠点区分）

平成28年3月31日現在

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法は、償却原価法（定額法）による。
- (2) 有形固定資産の減価償却資産の償却方法は、備忘価額を残して定額法による。
- (3) 引当金の計上基準
 - ①賞与引当金
職員の賞与の支給に備えるため、当会計年度の負担に属する額を見積もり、賞与引当金として計上している。
 - ②退職給付引当金
職員の退職給与の支給に備えるため、当会計年度の負担に属する金額を退職給付引当金に計上している。
 - ③債権の徴収不能による損失に備えるため、徴収不能引当金を下記の基準で計上している。

	分類基準	徴収不能見込額の算定方法
1	徴収不能の可能性が きわめて高い債権	対象債権額×過去において発生した同分類の徴収不能の平均発生率 (0円になることが多い)
2	徴収不能のおそれの ある債権	対象債権額×過去において発生した同分類の徴収不能の平均発生率
3	健全な債権	対象債権額×過去において発生した同分類の徴収不能の平均発生率

- (4) 消費税の取扱い
消費税等の会計処理は、税込方式としている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

職員の退職金の支給に備えるため、中小企業退職金共済制度及び東京都社会福祉協議会従事者共済会に加入している。なお、両制度を利用してもなお不足額が生じる場合においては、当会基金を取り崩し、充当するものとする。

4. 拠点が作成する財務諸表等

当拠点区分において作成する財務諸表等は以下のとおり。

- (1) 貸付事業拠点区分財務諸表（第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式）

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 会計基準第3章第4（4）及び（6）の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

（貸借対照表上、間接法により記載のため省略）

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

- (1) リース取引関係

①移行前に開始したファイナンス・リース取引

会計基準に移行する前に締結された所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸取引に係る方式に準じた会計処理によっている。

歳末たすけあい運動拠点区分 貸借対照表

(社福) 武蔵野市民社会福祉協議会

歳末たすけあい運動

平成 28年3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	当年度末	前年度末	増減	科 目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	0	0	0	流動負債	0	0	0
固定資産	0	0	0	固定負債	0	0	0
基本財産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0
その他の固定資産	0	0	0	純 資 産 の 部			
				基本金	0	0	0
				基金	0	0	0
				国庫補助金等特別積立金	0	0	0
				その他の積立金	0	0	0
				次期繰越活動増減差額	0	0	0
				次期繰越活動増減差額 (うち当期活動増減差額)	0	0	0
				純資産の部合計	0	0	0
資産の部合計	0	0	0	負債及び純資産の部合計	0	0	0

財務諸表に対する注記（歳末たすけあい運動拠点区分）

平成28年3月31日現在

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法は、償却原価法（定額法）による。
- (2) 有形固定資産の減価償却資産の償却方法は、備忘価額を残して定額法による。
- (3) 引当金の計上基準
 - ①賞与引当金
職員の賞与の支給に備えるため、当会計年度の負担に属する額を見積もり、賞与引当金として計上している。
 - ②退職給付引当金
職員の退職給与の支給に備えるため、当会計年度の負担に属する金額を退職給付引当金に計上している。
- (4) 消費税の取扱い
消費税等の会計処理は、税込方式としている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

職員の退職金の支給に備えるため、中小企業退職金共済制度及び東京都社会福祉協議会従事者共済会に加入している。なお、両制度を利用してもなお不足額が生じる場合においては、当会基金を取り崩し、充当するものとする。

4. 拠点が作成する財務諸表等

当拠点区分において作成する財務諸表等は以下のとおり。

- (1) 歳末たすけあい運動事業拠点区分財務諸表（第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式）

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 会計基準第3章第4（4）及び（6）の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

自動販売機運営事業拠点区分 貸借対照表

(社福) 武蔵野市民社会福祉協議会

自動販売機運営事業

平成 28年3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	当年度末	前年度末	増減	科 目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	1,870,672	1,332,559	538,113	流動負債	1,583,575	1,011,045	572,530
現金預金	1,827,964	1,280,926	547,038	未払法人税等	0	6,300	△ 6,300
事業未収金	40,448	49,633	△ 9,185	未払消費税等	908,800	363,000	545,800
立替金	2,260	2,000	260	預り金	69,895	30,320	39,575
固定資産	32,046	27,547	4,499	事業区分間借入金	553,090	561,725	△ 8,635
基本財産	0	0	0	賞与引当金	51,790	49,700	2,090
その他の固定資産	32,046	27,547	4,499	固定負債	151,006	106,397	44,609
退職給付引当資産	32,046	27,547	4,499	退職給付引当金	151,006	106,397	44,609
				負債の部合計	1,734,581	1,117,442	617,139
				純 資 産 の 部			
				基本金	0	0	0
				基金	0	0	0
				国庫補助金等特別積立金	0	0	0
				その他の積立金	0	0	0
				次期繰越活動増減差額	168,137	242,664	△ 74,527
				次期繰越活動増減差額	168,137	242,664	△ 74,527
				(うち当期活動増減差額)	△ 74,527	13,796	△ 88,323
				純資産の部合計	168,137	242,664	△ 74,527
資産の部合計	1,902,718	1,360,106	542,612	負債及び純資産の部合計	1,902,718	1,360,106	542,612

財務諸表に対する注記（自動販売機運営事業拠点区分）

平成28年3月31日現在

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法は、償却原価法（定額法）による。
- (2) 有形固定資産の減価償却資産の償却方法は、備忘価額を残して定額法による。
- (3) 引当金の計上基準
 - ①賞与引当金
職員の賞与の支給に備えるため、当会計年度の負担に属する額を見積もり、賞与引当金として計上している。
 - ②退職給付引当金
職員の退職給与の支給に備えるため、当会計年度の負担に属する金額を退職給付引当金に計上している。
- (4) 消費税の取扱い
消費税等の会計処理は、税込方式としている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

職員の退職金の支給に備えるため、中小企業退職金共済制度及び東京都社会福祉協議会従事者共済会に加入している。なお、両制度を利用してもなお不足額が生じる場合においては、当会基金を取り崩し、充当するものとする。

4. 拠点が作成する財務諸表等

当拠点区分において作成する財務諸表等は以下のとおり。

- (1) 自動販売機運営事業拠点区分財務諸表（第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式）

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 会計基準第3章第4（4）及び（6）の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

- (1) リース取引関係

①移行前に開始したファイナンス・リース取引

会計基準に移行する前に締結された所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸取引に係る方式に準じた会計処理によっている。